



平成 18 年 7 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 キ ャ ン ド ウ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 城 戸 博 司
(コード番号:2698 東証第一部)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 管 理 部 長 武 藤 真 朗
電 話 番 号 03-5944-4112

通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 11 月 期 (平成 17 年 12 月 1 日～平成 18 年 11 月 30 日) の業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 当期 (平成 17 年 12 月 1 日～平成 18 年 11 月 30 日) の業績予想の修正

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	70,000	3,335	1,260
今 回 修 正 (B)	68,140	2,536	722
増 減 (B - A)	△1,860	△799	△538
増 減 率	△2.7 %	△24.0 %	△42.7 %
(ご参考) 前 期 実 績	65,852	2,955	1,145

2. 修正の理由

先に、7 月 11 日付で中間期業績予想の修正を公表いたしましたが、上半期の結果を受け、下半期におきましては新業態の導入と既存店の立て直しに注力し、新規出店ペースは下期 40 店舗と抑制いたします。新業態につきましては、「生活雑貨」コーナー・SHOPの既存店への導入を重点施策として進めてまいります。「生活雑貨」はこれまでの 100 円ショップにはなかったアイテム、よりハイグレードなアイテムを 300 円、500 円といった価格帯で提供する業態で、100 円ショップユーザーのニーズの変化に対応するとともに、新たな客層を取り込み既存店を活性化することを導入目的としております。更に、シンプルなデザインと自然な色使いをテーマとする「Natural Zakka」等、新たなショップブランドを立ち上げ、多様化する消費者ニーズに対応してまいります。商品調達面では、中国事務所を開設し一段と生産現場に密着することで、商品企画力の強化と調達コスト削減を推進します。以上により、既存店売上高の早期回復を図りますが、本格的な業績への寄与は来期以降になる見通しであり、また先行投資の費用発生も織り込み、通期業績予想を修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上